

報道解禁日	
新聞	10月 1日付朝刊以降
テレビ ラジオ インターネット	10月 1日 9:00以降

平成30年度東北地方発明表彰について

平成30年9月28日

地方発明表彰は、社団法人発明協会(現公益社団法人発明協会)により大正10年に創設され、各地方において優秀な発明を完成された方々、実施化に尽力された方々、発明等の指導、奨励、育成に貢献された方々を顕彰することにより、発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、毎年実施されています。

今年度は、本県から下記のとおり受賞が決定しました。

	受賞名	受賞者	発明名称	区分	概要
1	日本弁理士会 会長賞	赤井田造園土木株式会社 代表取締役 赤井田 貴之 取締役営業部長 森 耕一	チカラシバ 植生シート	特許	道路斜面などで、早期に緑化を図るため、外来緑化植物が多用されてきたが、在来種を保護するため、外来種の使用禁止、使用注意等の通達が出された。本発明は、在来イネ科のチカラシバに着目し、特許技術の「加工種子の製造方法」により効率よく種子を加工でき、植生シートや植生マットに加工する技術を確立した。
2	福島県発明協会 会長賞	株式会社ニーズプロダクト トータルアドバイザー 古舘 彰 福島県ハイテクプラザ 専門研究員 東瀬 慎	融雪装置	特許	ヒーターコードを補強コードと熱で融着してネット状にしたもので、積雪地帯の橋や建物の屋根などに設置して雪を溶かすもので、落雪、雪下ろしの作業の際の落下の危険が回避される。本発明は、熱融着プラスチックで覆ったヒーターコードと補強コードを直行させて、ネット状にしているため、断線、異常発熱のリスクが少ない。
3	発明奨励賞	株式会社進盟ルーム 取締役会長 川上 進盟	健康力を高める気圧 インターバル装置	特許	高圧環境、減圧環境に特化した装置は従来からあったが、本発明は、周期的に減圧と加圧を繰り返すことができる調圧装置。減圧と加圧を繰り返すことで、免疫力を高める効果が期待できる。

《表彰式》平成30年10月15日(月)14:00から、郡山ビューホテルアネックスで行われます。(郡山市中町10-10 (024-939-1111))

《問い合わせ先》一般社団法人福島県発明協会(電話 024-959-3351)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 『地方発明表彰』とは ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■主催

公益社団法人発明協会

文部科学省、特許庁、中小企業庁、日本弁理士会、各経済産業局、担当県(今年度の東北地方の担当県は宮城県)

各地方における発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、大正10年より実施。

全国を8地方に分け、各地方において優秀な発明、考案、意匠を完成された方々、発明等の実施化に尽力された方々、発明等の指導・奨励・育成に貢献された方々の功績を称え顕彰。

■表彰

□発明等に関する表彰

・特別賞【文部科学大臣賞、特許庁長官賞、中小企業庁長賞、東北経済産業局長賞、発明協会会長賞、日本弁理士会会長賞】

・県発明協会会長賞

・発明奨励賞

□発明奨励に関する表彰

・奨励功労賞：発明協会事業を通じ、発明の指導、奨励、育成に多年にわたり尽力し、顕著な功績のある方に贈呈

一般社団法人 福島県発明協会 電話 024-959-3351
